

# Elazzio

---

## SEAT COVER



**DAIHATSU**  
**TANTO / TANTO CUSTOM**  
**SUBARU**  
**CHIFFON**  
**CHIFFON CUSTOM**

専用シートカバー取付説明書

# Clazzio

## SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの  
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

## INDEX

…> **03-04**

シートカバー装着前の注意事項

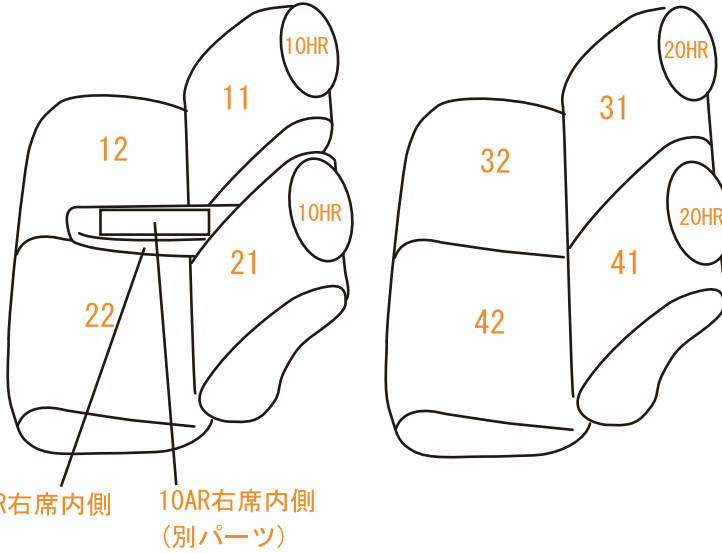
…> **05-26**

シートカバーの装着方法

…> **27-28**

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット(ソケット14mm)
- ② エクステンションバー ※10cm以上
- ③ プラスドライバー
- ④ クラッツィオ 専用ヘラ(付属)

この車種は上記の工具を使用します

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。



## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

# Step 1

## …> 1 列目運転席座面の装着方法

※主にサイドエアバッグ、シートリフター装備車で説明しています。



**1** 背もたれから座面裏にまわっている生地を外します。生地は座面裏にゴムで固定されています。

※サイドエアバッグやシートヒーター装備車の場合は、シート裏に配線が通っているので外した生地を強く引っ張らないで下さい。



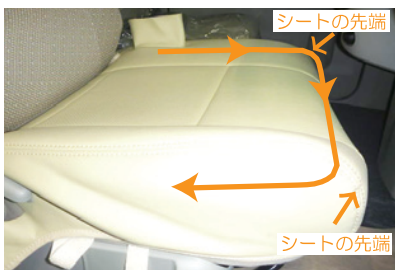
**2** シートリフター装備車は、シートを最大限上上げた状態にして、シートリフターのレバーを外します。図のようにヘラなどを使用して、丸いブラキャップを外します。※シートリフター未装備の車両は4番からご覧下さい。



**3** ブラキャップを外すとネジが1本あるのでドライバーを使用してネジを外し、レバーを外します。



**4** アームレストの下部分です。図のようにカバーをシートの角へ巻き込むようにかぶせます。



**5** 4番でかぶせた部分を基点に、カバーをシートのラインに合わせてながら、矢印方向へかぶせていきます。シートの先端部分の生地が張るようになるまで、しっかりとかぶせて下さい。



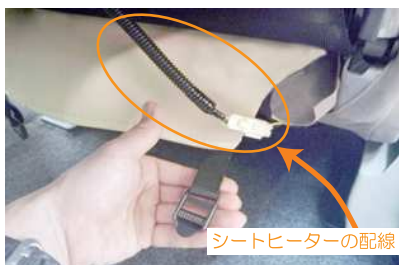
**6** カバーの加工穴からリクライニングレバーを取り出します。



- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



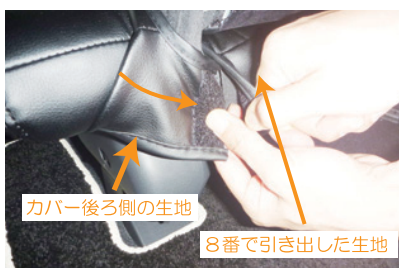
- 10** 9番のマジックテープを固定した図です。



- 8** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。  
※シートヒーター装備車は図の様に配線が通っているので、配線をかわして生地を引き出して下さい。



- 11** シートリフター装備車は、シートリフターの軸部分にカバーの加工穴を合わせます。  
※シートリフター未装備の車両は8ページ19番からご覧下さい。



- 9** カバー後ろ側の生地を引き出した生地に付いているマジックテープで固定します。



- 12** カバー外側面に付いているマジックテープのベルトを、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます(2本)。



- 13 入れ込んだベルトをシート裏から引き出します。



- 16 シート裏でマジックテープのベルトを固定した図です。



- 14 カバー外側面のマジックテープのベルトが付いている生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 17 シートの付け根部分です。カバーの端にマジックテープが付いています。マジックテープを図の矢印方向へ生地を巻き付けるようにして固定します。



- 15 6ページ12番で引き出したベルトを、シート裏の金属部分に巻き付けて折り返し、マジックテープを固定します。



- 18 固定したマジックテープ部分をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。  
※カバー取り付け後、取り外したレバーをシートに戻します。



- 19 シートリフター未装備車は、カバー外側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 22 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。  
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。



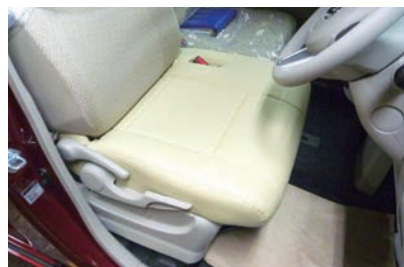
- 20 カバー前側に付いているベルトを、シート裏を通してシート背面へ回します。シートリフター装備車はシート裏の金属バーの上を通すようにして下さい。



- 23 シートベルトバックルをカバーの加工穴から取り出し、生地を加工穴の中へ入れ込みます。



- 21 シート背面側からベルトを引き出して、カバー背面側のバックルと固定します。



- 24 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



## Step 2

### …> 1列目助手席座面の装着方法



- 1** シート背面のシートベルト出口にある図の生地を手前に引っ張り、シート表皮を固定している純正フックを取り外します。



- 4** シートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。シートとカバーの角がずれないように注意します。



- 2** 純正フックを外した図です。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



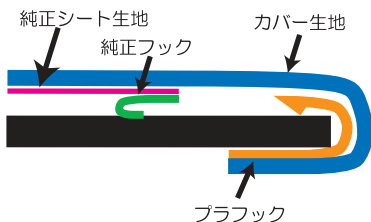
- 3** カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 6** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



**7** 引き出した生地が付いているブラックを9ページ1番、2番で取り外した純正フックの代わりにシートに固定します。外した純正フックはカバーの中に入れ込みます。



**8** ブラックは図のようにカバーの生地を巻き込むようにして固定します。



**9** カバー外側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



**10** カバー外側面のゴムに付属のS字フックを付けてシートとの隙間へ通します。



**11** シート底面からゴムを引き出し、金属部分へ固定します。



**12** ゴムのまわりの生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 13** カバー内側面に付いているプラスチックパーツをシートの隙間に入れ込みます。



- 16** カバー前側に付いているマジックテープベルトをシート底面の金属部分に巻き付けるようにして固定します。



- 14** プラスチックパーツをシートの隙間に入れ込んだ図です。



- 17** マジックテープベルトを固定した図です。



- 15** シートベルトバックルのまわりの生地を整えます。



- 18** カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。



## Step 3

## …> 1列目運転席背もたれの装着方法



- 1** 5ページ1番で外した生地をめくり、シート表皮を固定している純正フックの固定を端から外します。サイドエアバッグやシートヒーター装備車は配線に気を付けながら慎重に作業を行って下さい。  
※図はサイドエアバッグ装備車です。



- 2** 純正フックを外している図です。



- 3** アームレストをシートから取り外します。ヘラ等を使用してキャップを外します。図のようにキャップの隙間と隙間の間をヘラ等で押すことで外しやすくなります。



- 4** キャップを外した図です。  
キャップは図のような形状です。



- 5** ソケットレンチ等を使用してボルトを外します。(14mm)



- 6** カバー背面のファスナーを開いた状態でシートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



**7** ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込み、生地伸びを利用して台座を取り出します。



**10** ファスナーの先端はカバーの内側へ入れ込みます。



**8** もう一方の台座も取り出します。



**11** 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



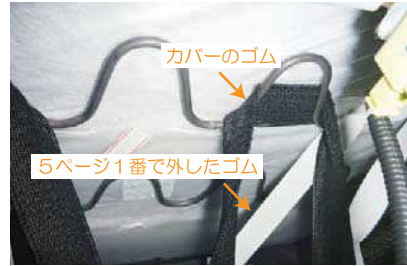
**9** カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



**12** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 13** 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。  
12ページ1番で外した純正フックの代わりにカバーのブラフックで固定します。



- 16** ゴムは直接、座面裏の金属部分に固定します。



- 14** ブラフックは生地ごと巻き込むようにして端から固定します。



- 17** 座面裏で生地を固定した図です。



- 15** 5ページ1番で外した生地を戻し、カバーの生地を座面裏にゴムで固定します。



- 18** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。

## Step 4

### …> 1列目助手席背もたれの装着方法



- 1** カバー背面のファスナーを開いた状態でシートベルトの内側からカバーをかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地をシートの背面側から引き出します。  
シートの端までしっかりとカバーをかぶせます。



- 2** 運転席と同様にしてヘッドレストの台座を取り出します。



- 5** 引き出した生地についているマジックテープをシートに直接固定します。  
※シート生地の素材上、固定は強くありませんが、カバーの固定に問題はありません。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** カバー背面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。





**7** ファスナーの先端は、シートの隙間、カバーの内側へ入れ込みます。



**10** シート内側肩口の生地をリクライニングレバーの隙間へ入れ込みます。



**8** カバー外側肩口の生地をシートベルトガイドの隙間へ入れ込みます。



**11** 生地を入れ込んだ背面の図です。



**9** カバー背面の生地をバックボードの隙間へ入れ込みます。



**12** カバーのラインを整えて、1列目助手席背もたれの完成です。

## Step 5

### …→ 2列目座面の装着方法



- 1** シートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。シートとカバーの角がずれないように注意します。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2** カバー外側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 5** 作業をしやすくする為にシートを図の状態にします。



- 3** カバー内側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 6** 4番で入れ込んだ生地をシートの背面側から引き出します。生地を引き出した際にチャイルドシート用アンカーの位置とカバー加工穴の位置を合わせます。



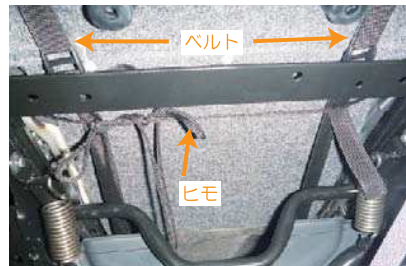
- 7 引き出した生地が付いているバックルとカバーの前側に付いているベルトを固定します。ベルトは図の金属部とシートの間を通します。



- 10 座面裏からヒモを引き出して結びます。ヒモの詳しい結び方は巻末の「ヒモの結び方」をご覧ください。



- 8 カバー外側面のヒモをシートレールの上から座面裏へ通します。  
※ヒモはシートレールの上を通さないでシートレールに干渉し、ヒモが切れてしまう等の恐れがありますのでご注意ください。



- 11 座面裏の全体図です。



- 9 カバー内側面のヒモをシートレールの上から座面裏へ通します



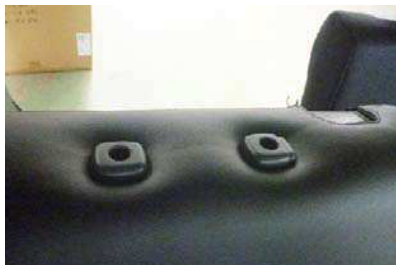
- 12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

## Step 6

### …→ 2列目背もたれの装着方法



- 1** シート背面のベルトをプラスドライバーを使用して外します。(3箇所。20ページ11番参照)



- 4** 1列目背もたれと同様にして、ヘッドレストの台座を取り出します。



- 2** ファスナーを開いた状態でカバーを半分程折り返し、シートにかぶせます。肩口の生地が張るようにしっかりとかぶせます。



- 5** カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



- 3** シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 6** ファスナーの先端はカバーの内側へ入れ込みます。





- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 10** リクライニングレバーまわりの生地を隙間に入れ込みます。



- 8** 入れ込んだ生地をシートの背面側から引き出します。



- 11** 19ページ1番で外したベルトを戻します。



- 9** 引き出した生地に付いているマジックテープをカバー背面のマジックテープと固定します。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

## Step 7

### …→ 1 列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを半分程折り返し、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。カバーは平らなプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 2** シートのラインに合わせてカバーを左右均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外して、底面のブラフックを固定します。



- 4** ブラフックの固定方法は、カギ状のブラフックに板状のブラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 5** ブラフックを固定すると底面は図のようになります。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

## Step 8

### …→ 2列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーの後ろ側の角をヘッドレストの角と合わせてかぶせていきます。カバーはフック状のプラスチックパーツが付いている方が後ろ側です。



- 4** カバーのラインを整えます。ヘッドレストをシートから外して、1列目と同様に底面のブラフックを固定します。



- 2** カバーを矢印の方向へかぶせていきます。



- 5** カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 3** カバーの前側の角をヘッドレストの角と合わせてかぶせていきます。

## Step 9

## …> アームレストの装着方法



- 1** 始めにボックス部分を外します。フタを開けると中にネジが1本あります。ネジをドライバを使用して外します。



- 2** ボックス裏にツメが引っかかっているので図の矢印方向へスライドさせるようにしてボックスを外します。



- 3** アームレスト本体にカバーをかぶせます。カバーのファスナーを開けて、アームレストの先端まで生地が張るように、ファスナー部分からカバーをかぶせます。



- 4** アームレストの付け根部分は、内側のみカバーをかぶせておきます。



- 5** 2番で外したボックスのフタにカバーをかぶせます。フタ裏の図の部分、ドライバを使用してネジを2本外して取り外します。



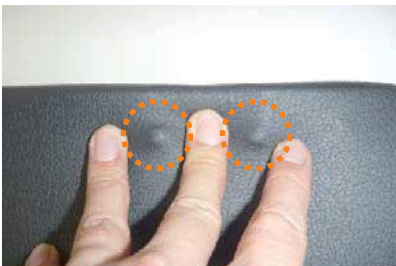
- 6** フタにカバーをかぶせます。丸で印を付けている生地の継ぎ目部分に負荷がかかりすぎると、生地が裂ける恐れがありますのでご注意ください。



**7** フタ全体にカバーをかぶせます。



**10** 切り込んだ部分からネジ穴を図のように取り出します。



**8** 23ページ5番で外したネジ穴の位置を、指で押さえるなどして、生地の上から確認します。



**11** 23ページ5番で外した部分を元に戻します。



**9** ネジの位置に印しを付けるなどして、付けた印し部分を少し切り込みます。



**12** ボックスをアームレスト側のカバーの生地を生地を巻き込みながら、アームレストに戻します。この際ボックス裏のツメがしっかりかかるように意識して、元に戻して下さい。





- 13** ボックスをアームレストに戻した際に、図の矢印の隙間がほぼない状態になっていることを確認して下さい。ボックスが少し浮いた状態の場合は、ボックス裏のツメがかかっていません。再度ボックスを取り付け直して下さい。



- 14** アームレストとボックス部分の隙間に、ボックスのフタに付けたカバーの端を、ヘラなどを使用して入れ込みます。点線で囲んだ生地のパチ部分が全て見えなくなるほどしっかりと入れ込んで下さい。



- 15** 生地を全て入れ込むと図のように収まります。



- 16** アームレストをシートに戻します。



- 17** アームレスト外側の生地を内へ寄せながらファスナーを慎重に閉じます。



- 18** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。

## …> ヒモの結び方



- 1 カバー両側面に付いているヒモの一方で、図のような輪を作ります。



- 2 1番で作った輪に、もう一方のヒモを通します。



- 3 通したヒモで、シート下回りを引き絞りと、結び留めます。  
ヒモを強く引っ張りすぎると切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 4 ヒモの結び方は、引き絞ったヒモを（図の右側）輪のようにし、矢印部分をつまむようにして輪に通します。



- 5 通したヒモの○側を引っ張ると、ヒモが結ばれます。  
ヒモの先端を引っ張ると、ヒモは結ばれません。



- 6 正しくヒモを結び留めると、このようになります。  
この状態でヒモの先端を引っ張ると、ヒモが簡単にほどける結び方になります。

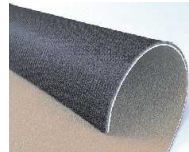


## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。  
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000



## …> 生地別メンテナンス方法

### クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

#### ウルトラセード

##### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

##### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



#### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

##### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



#### PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816